

# 市議会だより

大月市

平成 30 年 11 月 30 日発行 No.152

## 特集 対談／校長会と市議会

交流2日目Ⅲ 7月27日(金)

政庁前

商店街



### CONTENTS

- ・特集（対談）  
【校長会と市議会】 ..... P. 2～
- ・平成 30 年第 3 回（9 月）市議会定例会  
（主な議案の内容） ..... P. 4～
- ・決算審査特別委員会 ..... P. 6～
- ・議決結果等一覧表 ..... P. 8
- ・代表質問／一般質問 ..... P. 9～
- ・議会日誌 ..... P.18



# 特集

児童生徒と向き合う時間を増やす  
ためにもICTの環境整備を

## 対談 校長会と市議会

小学生からのプログラミング教育などの取り組みが始まろうとしています。教育現場の状況や要望を直接聞くために学校現場に出向き意見交換会を行いました。教員の長時間勤務の深刻さには、一同で是正の必要を確認しました。



社会文教常任委員会

- ・小林信保委員長
- ・奥脇一夫副委員長
- ・相馬保政委員
- ・山田善一委員
- ・藤本 実委員
- ・鈴木基方委員

ICT教育の推進と教員の業務の多忙化について、  
思いを聞かせてください

### 【市議会】

ICTは子どもたちの学習意欲を高め、  
業務の効率化になるので推進して欲しい

### 【校長会】

Q 新学習指導要領によると小学

校でもプログラミング教育が  
導入されることになっていま  
すが、現在のICT教育環境

はどのようなになっていますか。

・ 中学校の技術家庭科ではパソコ  
ンルームを使ってプログラミング

Q ICT教育を推進することで

どんな効果があると思います  
か。

教育を行っています。また、総合  
的な学習の時間や学園祭等の時に  
は生徒たちが良く利用しています。  
・ 小さいモニターが各学年に1台  
とノートパソコンが2台しかなく、  
予約して使っています。重複し  
ていて使えないこともあります。  
・ 使いたい時があっても移動に時  
間がかかるので使用をためらっ  
てしまいます。

Q 子どもと向き合う時間を増や

すために業務の効率化が必要  
だと思いますが、何か良い方  
策はないのでしょうか。

・ 今までは教師が黒板に文字や絵  
を書いて説明していましたが、子

・ 教室にモニターと無線ランの環  
境(Wi-Fi)とタブレット端  
末があれば、教師も生徒もイン  
ターネットを活用して調べた画面を  
すぐにモニターに映し出すことで  
その情報を皆で活用することが可  
能になりますし印刷をする手間も  
削減できるようになります。

・ 子供たちにはスマホやタブレッ  
トという存在が当たり前な環境の  
中でのプログラミング教育という  
部分は、コンピューターをどう使  
っていくのか、生活の中にどう活  
かしていくのかといった基礎を学  
ぶことにより論理的な思考能力を  
育て、グローバル化が進む中で学  
習指導要領の総則に初めて規定さ  
れた「情報活用能力」が身に付い  
て行くことになると思います。  
・ 各先生が使った資料を共有フォ  
ルダに保存しておけば、一度作っ  
たデータを簡単に使うことができ  
るようになります。



音楽の授業風景



パソコンルームの視察



校長会（小中学校の校長先生）

供たちは、文字よりも画像からの方が早く効率的に認識できるので短縮した時間を議論の時間にすることもできます。

・通信表などの諸表簿があるので、今は各校独自でデータ化しています。9月4日に教育長宛に提出した提言書にも記載させてもらいましたが、山梨県で構築を目指している統合型校務支援システムを導入することでデータの蓄積や先生方の異動があった時でも対応しやすくなり、給食費の徴収や学校開放の施設の貸し出しなど、事務的な業務の効率化も図れると思います。

**Q** 各教室に教師用のパソコンとディスプレイ、子供たち用のタブレットがあればパソコンルームは無くても大丈夫ですか。

・プログラミングなど、キーボードが必要な場面もあるので、無くすのではなく、キーボードとディスプレイが分離できるタイプのノートパソコンを設置することでパソコンとして全員で一斉に使うこと、体育館等へ持ち出してタブレットのように使うこともできるよ

うになりますので検討してみる必要があるのではないのでしょうか。

**Q** 教師の方々が非常に多忙であると聞きます。労働時間が長ければ民間では労働基準監督署の指導が入りますが教育現場は、どのような状況なのでしょうか。

・教師の終業時刻は概ね5時頃なのですが、中学校では、教師が部活動に携わっていますので6時までは部活動を行い、その後に授業の準備をしていて、7時を過ぎても半分以上の教師が残っているのが現状です。

・朝7時30分から夜10時、11時まで働いている先生もいます。意識改革も必要かもしれません。

・中学校では、全ての教師が部活動に関わらなければなりません。

・部活動を支援してくれる外部の人が上手く見つかる仕組みがあるというのですが。

※ICTとは、通信技術を活用したコミュニケーションを指します。情報処理だけではなく、インターネットのような通信技術を利用した産業やサービスなどの総称です。



# こんな事が決まりました

9月3日～9月28日（26日間）

## 今定例会の議案



### 市長提出

- 報告……………1件
- 条例案件……………8件
- 補正予算案件……………4件
- 29年度決算認定……………9件

### 議会提出

- 請願……………1件
- 意見書案……………1件
- 動議……………1件
- 修正動議……………2件

### 主な議案の内容

#### 条例

◎大月市簡易水道事業給水  
条例中改正の件

市営簡易水道で  
水道料金を見直  
し

本市においても少子高齢  
化社会の急速な進行による  
給水人口の減少などから水  
道料金収入は年々減少傾向  
となっています。

また、今後想定される老  
朽化施設の更新等には多額  
の事業費が必要となるため  
市営簡易水道事業全体の財  
務体質の改善を図り、将来  
にわたって安全で安定的な  
水道水を供給するために水

道料金の見直しを行いまし  
た。事前に、市営7簡易水  
道運営委員会への協議、住  
民説明会が6会場で開催さ  
れました。

○料金改定時期

平成30年10月使用分から

適用

○料金改定内容

市営簡易水道の料金体系

統一（現行上限額に統一）

・水量料金の見直し

・加入金の見直し

◎大月市放課後児童健全育  
成事業の設備及び運営に関  
する基準を定める条例中改  
正の件

学童クラブ支援  
員の資格要件を  
拡大

国の基準改正に合わせて、  
放課後児童支援員の資格要  
件を拡大しました。

教育職員免許法に規定す  
る免許状を有する者に「5  
年以上放課後児童健全育成  
事業に従事した者であって、

市長が適当と認めたもの」  
を加えました。

### 予算（補正）

◎平成30年度 大月市一般  
会計補正予算（第3号）

ふるさと応援寄  
附金が大幅増

#### 歳入

○ふるさと応援寄附金

3、499万円  
（前年度実績777万円）  
○財産売却収入（旧土地開  
発公社分の不動産売却収入）  
2、391万円

児童の安心安全  
のためブロック  
塀を撤去

#### 歳出

○七保小・鳥沢小のブロッ  
ク塀撤去、フェンス設置費  
等

378万円



## 委員会審査の様子

### ●社会文教常任委員会

旧畑倉小学校体育館解体の  
予算について

Q その地域に関するこ  
は、地元議員が関知し  
なければいけないと思  
うが。

A 今回の企業進出、工場  
建設につきましては、  
計画が確定されていな  
かったため議員及び地  
元住民への説明を見送  
ってきたというのが経  
緯になります。

Q 配置計画も決まってい  
ない状況、企業は借り  
たい、市は売りたいと  
言うところの摺合せも  
出来ていない、そうい  
う状況の中で体育館を  
壊すメリットがあるの  
か。

A 企業誘致側からの意見  
となりますが、グラウ  
ンドの半分ぐらいまで  
企業が使います。そう

Q

同所は指定の避難所、  
避難場所となっており  
防災倉庫も設置されて  
いる。今後どこに避難  
所及び避難場所を設置  
するのか。

A

全体を売るという話は  
聞いていませんので、  
避難場所としての確保  
は、今現在の旧畑倉小  
学校の中で対応出来る  
と思います。面積につ  
きましては、今後検討  
して行かなければなら  
ない部分でもあります。

### 大月市議会初の 修正動議提出

議案第51号 平成30年  
度大月市一般会計補正  
予算（第3号）に対し、  
原案から反対の部分を  
削除する修正動議を提  
出しました。

◎発議者

藤本実議員、萩原剛議員、  
相馬保政議員

◎発議者

鈴木基方議員、奥脇一夫  
議員、小原文司議員

#### ◆提案理由

委員長報告のとおり、  
各常任委員会に付託され、  
各課別に審査された議案  
第51号 大月市一般会計  
補正予算（第3号）は、  
学校教育課の審査におい  
て、旧畑倉小体育館解体  
工事費について、また学  
校給食センター調理及び  
配送業務委託料の債務負  
担行為について、反対意  
見が出され、全員一致で  
反対となりました。

#### ◆提案理由

旧畑倉小体育館解体工  
事費については、断固反  
対です。地域住民の安心  
安全を守る義務がある市  
としては、指定避難所に  
指定されている旧畑倉小  
学校体育館を壊すなら壊  
すです、まず、地域住民に丁  
寧に説明し、了解を得て  
から行うのが筋です。地  
域に避難先がないという  
ことが、あつてはならな  
いことです。委員会にお  
いても多くの反対意見が  
出ました。委員の全員が  
反対との認識をしていま  
す。

ついでには、旧畑倉小体  
育館解体工事費を削除す  
る平成30年度 大月市一  
般会計補正予算（第3号）  
に対する修正動議を提出  
します。



# 平成29年度決算を認定！

## ・決算審査と予算審査との違い【議会の役割】

税金の使い方を決めるのが予算審査、決算審査は使われた結果を検討し、今後の予算編成や行財政運営の改善に役立てる大切な意義があります。

「決算状況の詳細は広報おおつき10月号をご覧ください」



副委員長  
鈴木 基方



委員長  
西室 衛

付託されました9案件を審査するため、9月20日、21日、25日の都合3日、委員会を開催いたしました。

審査の経過としては、監査委員から決算の概要について、説明を受けた後、課等部署別の審査とし、教育長及び担当課長等から説明を求め、慎重に審査を行いました。

審査結果については、計数に誤りはなく、地方自治法及び地方公営企業法等関係法令に基づき処理が適切に行われていることが確認されました。

審査終了後、各決算認定別に採決を行い「認定第1号 平成29年度大月市一般会計歳入歳出決算認定の件」から「認定第9号 平成29年度大月市病院事業会計決算認定の件」まで、全会一致で原案のとおり認定するものと決しました。

審査の過程で、各委員から多くの意見が出されましたが、その内、主なものを申し上げますと、まず1点目は、防災についてです。

近年、線状降水帯による短時間記録的豪雨で国内各地に被害を及ぼしています。

被害を最小限に留める上でも、防災計画の見直し等が求められているところです。地元の意見を収集するなど、各地域の状況を把握し防災計画へ反映されるよう要望します。

2点目は、大月バイオマス発電所についてです。

開所式が行われましたが、本稼働にはまだ時間を要することです。試運転において、燃烧温度が上がらない等のトラブルによる

## 平成29年度決算審査特別委員会

### 委員長報告（要旨）

遅れと聞いていますが、悪臭や環境への問題が憂慮されます。市においても、市民の健康や環境保全のためにも、定期的な検査や調査を行うよう強く要望します。

以上、これらの意見を今後の行政運営に反映させることをお願いし、誠に簡単ではありますが、決算審査特別委員会の報告とさせていただきます。



決算審査特別委員会



# 決算審査特別委員会における主な論点 Q & A

## ふるさと納税について

**Q** ふるさと納税額が県内の市町村で20番目、市では最下位ということだが、どう考えているか。



**A** 昨年度当初は返礼品を考えずにいたが、昨年方向転換した。今年度は、現在の寄附額が3千3百万円程度です。直近の目標とすると5千万円で、クリアできれば1億円ということも考えています。多くの事業者に協力していただく中で目標を達成できるよう頑張ります。

## 市営火葬場について

**Q** 上野原市との広域化の協議について、大月にもメリットがあるのであれば上野原市との広域化を検討していくべき。



**A** 神奈川県に新しく施設ができるということで、上野原市はそちらを見据えていることもあったようですが、運送距離等費用面を計算した結果、かなり高い負担になるため、また大月市と協議をさせていただきたいと、上野原市の生活環境課から相談がありました。

## LED防犯灯推進事業について

**Q** 市内に防犯灯が何基あって、現在は何基がLEDに変わっているか。また交換の割合はどの程度か。



**A** 地区管理分が約3,000基で、今後も市から補助金を交付しLED化を進めていく予定です。29年度末で、約1／3の防犯灯がLED灯への交換を終了しています。市管理分は約1,000基で、今年度環境省の補助金を利用しLED化を図ることとしています。

## 病児・病後児保育について

**Q** 病児・病後児保育が、県内で連携が出来るようになったということだが、状況はどうか。



**A** 9月から本市の施設では、対象年齢の2歳からを生後6ヶ月からに、開所時間の17時までを18時に延長し、当日受付も可能となり、県内の他の施設と同等のサービスができるように拡充しました。ただし、今年度はまだ4名しか利用がないという現実も厳しく受け止めています。

## ICT教育について

**Q** ICT教育について、今後どのように取り組んで行くか。



**A** 学校現場から校長・教頭、ICT教育に深い知識を持っている教員等で、検討委員会を立ち上げていただきまして、その結果の提言書をいただきました。教育委員会としましては、学校現場の声を最大限に生かす形で今後の環境整備に取り組んでいきたいと考えています。

## 防災無線について

**Q** 聞き取り難いため、個別の受信機を欲しいという声があるが、整備していく考えがあるか。また、防災無線を受信できるラジオがあるか。



**A** デジタル化によって今現在、家庭に設置している個別受信機につきましては、一切使えなくなるため、デジタル化にむけての作業と一緒に検討をさせていただいています。通常のラジオ放送も入り、防災無線も合わせておけば自動的に入るというラジオもあります。



# 平成30年9月定例会 議決結果等一覧表

賛成○ 反対● 棄権― ※山田 善一 議長を除く

| 種別   | 議案番号      | 議 員 名<br>案 件 名                                | 萩原剛 | 大石源廣 | 相馬保政 | 奥脇一夫 | 古見金弥 | 小泉三雄 | 西室衛 | 小原丈司 | 鈴木章司 | 小林信保 | 藤本実 | 相馬力 | 鈴木基方 | 結 果  |
|------|-----------|-----------------------------------------------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|-----|------|------|
| 報告   | 専決第 11 号  | 地方自治法第 96 条第 2 項の規定による議会の議決すべき事件に関する条例を廃止する条例 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | 承認   |
| 条例   | 第 44 号    | 大月市工場立地法地域準則条例制定の件                            |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      | 原案可決 |
|      | 第 45 号    | 大月市総合計画審議会条例中改正の件                             |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 第 46 号    | 大月市子ども・子育て会議条例中改正の件                           |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 第 47 号    | 大月市空家等対策審議会設置条例中改正の件                          |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 第 48 号    | 大月市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件        | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    |      |
|      | 第 49 号    | 大月市市道の構造の技術的基準を定める条例中改正の件                     |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 第 50 号    | 大月市簡易水道事業給水条例中改正の件                            |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
| 補正予算 | 第 55 号    | 大月市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件          |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      | 原案可決 |
|      | 第 51 号    | 平成 30 年度 大月市一般会計補正予算（第 3 号）（修正案以外）            | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | 可決   |
|      | 第 51 号修正案 | 学校給食センター調理及び配送業務委託料の債務負担行為の削除                 | ○   | ●    | ○    | ●    | ○    | ●    | ○   | ●    | ○    | ●    | ○   | ○   | ●    | 可決   |
|      | 第 51 号修正案 | 旧畑倉小学校体育館解体工事費の工事請負費の削除                       | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | 可決   |
|      | 第 52 号    | 平成 30 年度 大月市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）             |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      | 原案可決 |
|      | 第 53 号    | 平成 30 年度 大月市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）               | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    |      |
| 決算認定 | 第 54 号    | 平成 30 年度 大月市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）            |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      | 認定   |
|      | 認定第 1 号   | 平成 29 年度 大月市一般会計歳入歳出決算認定の件                    |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 認定第 2 号   | 平成 29 年度 大月市大月短期大学特別会計歳入歳出決算認定の件              |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 認定第 3 号   | 平成 29 年度 大月市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件              |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 認定第 4 号   | 平成 29 年度 大月市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定の件                |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 認定第 5 号   | 平成 29 年度 大月市下水道特別会計歳入歳出決算認定の件                 | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    |      |
|      | 認定第 6 号   | 平成 29 年度 大月市介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件                |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 認定第 7 号   | 平成 29 年度 大月市介護サービス特別会計歳入歳出決算認定の件              |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
|      | 認定第 8 号   | 平成 29 年度 大月市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件             |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      |      |
| 動 議  | 認定第 9 号   | 平成 29 年度 大月市病院事業会計決算認定の件                      |     |      |      |      |      |      |     |      |      |      |     |     |      | 原案可決 |
|      | 請願第 3 号   | 教職員定数改善、少人数学級推進及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書       | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | 採択   |
| 意見書  | 意見書第 2 号  | 教職員定数改善、少人数学級推進及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書       | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | 原案可決 |
| 動 議  |           | 大月市議会議長の不信任決議案                                | ○   | ●    | ○    | ●    | ○    | ●    | ○   | ●    | ○    | —    | ○   | —   | —    | 原案可決 |

※意見書の内容につきましては、大月市のホームページをご覧ください。



# 市政を問う

9月定例会

## 代表質問・一般質問

代表質問・一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

### ●代表質問

- |                                                         |        |
|---------------------------------------------------------|--------|
| (1) 西室 衛議員 (清風会 & 公明)                                   | 10 ページ |
| ①起債許可団体時の市民生活への影響は<br>②どの様な病院を目指し経営改善されるのか              |        |
| (2) 小泉二三雄議員 (自由民主党)                                     | 11 ページ |
| ①禁じてある材料のチップ材を搬入した時の対処は<br>②災害時に物流網の混乱が起きた時の対応は         |        |
| (3) 鈴木基方議員 (大月再生クラブ)                                    | 12 ページ |
| ①独法化の後の運営費負担金を今までのように出していくのか<br>②やまびこ支援学校造成に関する工事の請負業者は |        |
| (4) 小林信保議員 (創生おおつき)                                     | 13 ページ |
| ①今後の実質公債費比率の展望は<br>②外国人をターゲットとしたインバウンド観光の可能性は           |        |
| (5) 小原文司議員 (山と川の街大月)                                    | 14 ページ |
| ①タクシー券の月の利用制限をなくし、利便性を考慮しては<br>②建設計画と完成した建物の相違を指摘されたが   |        |

### ●一般質問

- |                                                               |        |
|---------------------------------------------------------------|--------|
| (6) 相馬 力議員                                                    | 15 ページ |
| ①本市が起債発行許可団体になったが、身を切る施策・覚悟はあるか<br>②部長級職員を再任用してまで高額報酬をなぜ支払うのか |        |
| (7) 藤本 実議員                                                    | 16 ページ |
| ①学校給食センター業務の一部民間委託は慎重に<br>②ごみ処理施設の広域化の検討状況は                   |        |

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。詳しい内容については、会議録(12月上旬発行予定)を図書館及び市のホームページ(<http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/>)で閲覧することができます。